

ときめき

真夏となりぬ。

夕まぐれ、

水浴着の匂ふ、

浜づたひ。

暮れゆく空の、

白鷗。

二羽互に、

啼きつるる。

少女の胸に、

見いでしは、

此日新しき、

微笑よ。

白き手

少女よ。

卿が射裡に、

忘れられたる、

美しきものを知るや。

そは、

いつも、もの言はぬ十指。

親指は、力。

人差指は、叡智

中指は、飾らぬ品位。

紅差指は、美。

小指は、含羞。

(令女界2-7)

五指——